

令和6年度

第2回 ラポール菅生
運営推進会議

令和6年7月31日(水)
株式会社ヒューマンケアー
ラポール菅生

ラポール菅生 運営理念
 ～あなたらしく過ごせる家～

- ① 清潔で居心地の良い空間
- ② 明るい笑顔と親切な心
- ③ その人らしく自由に

1. 運営状況報告

(令和6年7月30日現在)

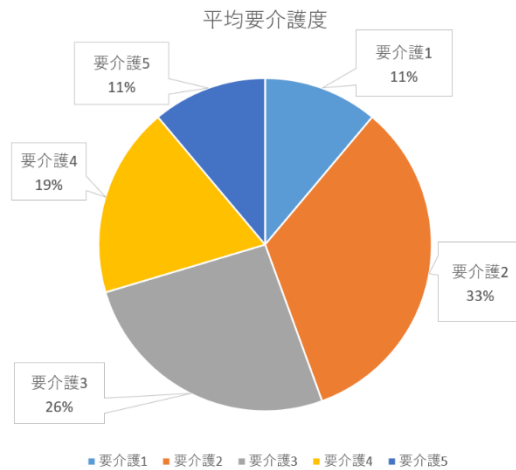
●入居者数 (定員 27名)

1階 ユニット	9名
2階 ユニット	9名
3階 ユニット	9名
合計	27名

●男女比

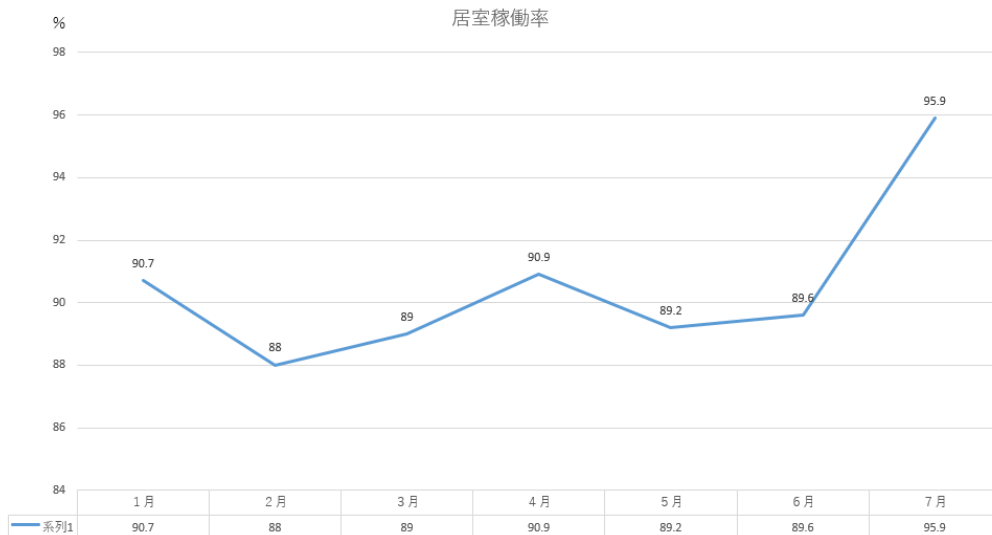
男性	3名
女性	24名

●平均要介護度 : 2.85



●平均年齢 : 88.6歳

●居室稼働率 : 95.9%



- (1) 7月に入り1階と3階に新しく2名様が入居されました。
27名満床となり入院者も無く経過しています。

令和6年度	入居者	退去者
6月・7月	2名	1名

●職員配置 25名・・・施設長含まず。

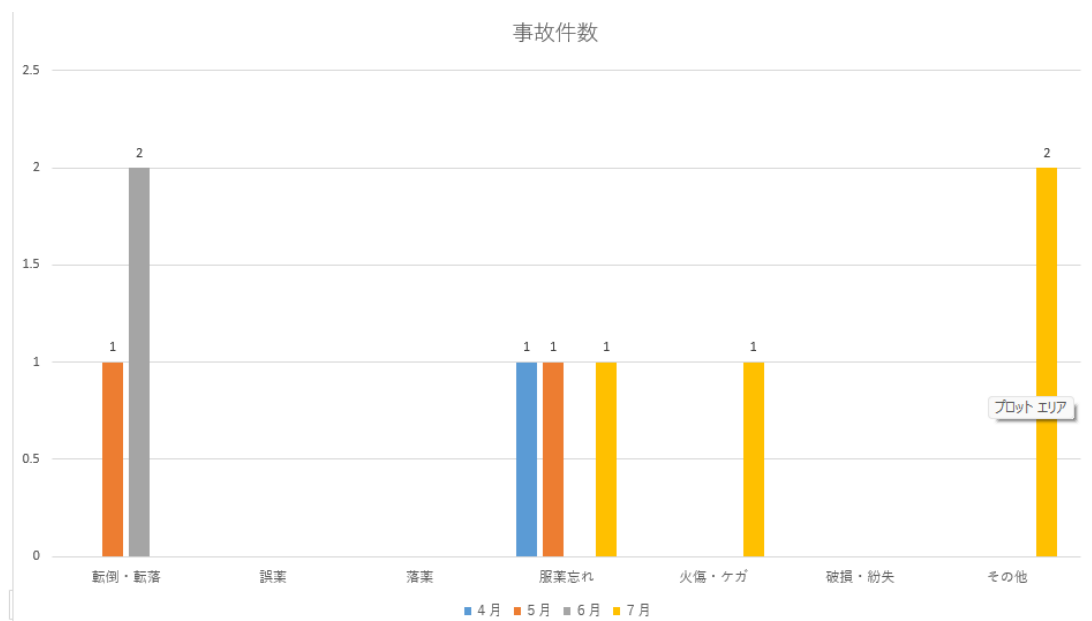
ユニット	正社員	パート	嘱託
1階	2名	5名	1名
2階	0名	7名	
3階	0名	10名	
合計	2名	22名	1名

●入退職者

令和6年度	入職者	退職者
6月・7月	1名	0名

- (1) 8月に正職員1名が入職予定です。

2. 事故報告



(1) トピック

「Line の誤送信」事故が1件ありました。他の入居者様の皮膚状態を載せた画像を違うご家族様に送信してしまう内容でした。個人が特定されてしまう内容、名前や顔等々は載せていませんでしたが、送られてしまった側、送られてきた側、両者にご心配をお掛けしてしまいました。経緯を説明の上お詫びしております。

(2) 再発防止に向けての対策

事故後、振り返りをおこない、LINE 連絡マニュアルの再教育、個人情報の取り扱いについての研修を全職員向けにおこなっています。ご家族様との LINE 連絡は、認知度の高さ、利便性から施設とご家族両者にとってのメリットが大きいため、引き続き利用させていただきます。但し、余りにも事故が繰り返される様であれば、個人情報保護の観点から別の方法を検討してまいります。


3. 行事報告

(1) 令和6年度 実績

月	行事名	内容・目的
6月	紫陽花見学 中華メニュー行事食	梅雨の名物。あじさい寺として有名な妙楽寺の紫陽花鑑賞、ドライブをおこない、季節の移ろいを感じる。散歩で全身を使い、健康増進を図る。

今年は梅雨入りが遅く、紫陽花の見頃も計りづらい状態でした。雨天での外出は困難なため諸々調整の上で、やや早めの見学となり、まだ満開前の見学グループもいましたが、藍や紫、ピンクなど色とりどりの紫陽花を愛でることが出来ました。施設に戻っても紫陽花に囲まれた写真撮影をおこない、まるでアイドルの様な一枚を記念に収めたりと、紫陽花と笑顔尽くしの6月行事となりました。



月	行事名	内容・目的
7月	納涼花火会	食と催しで夏の訪れを体感していただき、楽しむ。
<p>7月に入り夏本番となりました。酷暑が続き、中々外出の機会も得られない中で、少しでも外の空気を浴びて、夏を感じて頂けるように施設前で花火を皆で楽しんでいます。食事も、そうめんやスイカ、ウナギ等、夏らしいものを取り揃えて、楽しんでいただいています。</p>		
		

4. その他

1) 認知症サポート医 訪問診療日の変更

診療日： 毎月第1・第3木曜日 → **毎月第1・第3金曜日**

当法人が所属する新富士病院グループの京浜病院院長 熊谷頼佳医師が、認知症サポート医として訪問診療をおこなっています。周辺症状が強くみられる方についてお薬の調整、介護面でのアドバイス等をいただいています。

2) 広報 ラポール便り

月行事の様子だけでなく日常生活の一コマなども収めた手作りのお便りを、段階的にはありますが月の請求書に同封して、ご家族様向けに送付させていただいております。

5. 次回運営推進会議予定

令和6年度 第三回を9月後半開催の予定で調整させていただきたく思います。

会議は欠席者多数の場合や、感染症の流行状況、社会情勢によっては変更となる場合がございます。その際にはあらためてご連絡致します。

運営推進会議開催報告書

下記事業所について、次のとおり運営推進会議を開催したことを報告します。

1. 基本情報

事業所名	ラポール菅生		
サービス種別	認知症対応型共同生活介護		
所在地	神奈川県川崎市宮前区菅生6-33-17		
担当者	岩崎林太郎	連絡先	044-872-8488
運営法人	株式会社ヒューマンケアー		

2. 開催日時・場所

日時	令和6年7月31日10時30分～11時30分	場所	ラポール菅生 地域交流スペース
----	------------------------	----	-----------------

3. 出席者

氏名	分野	備考(所属・従事経験など)
佐野健二	事業所職員	介護事業部課長
岩崎林太郎	事業所職員	施設長
臼井克典 様	利用者又は利用者の家族	利用者家族
浜かおり 様	利用者又は利用者の家族	利用者家族
足立亮一様	市の職員又は地域包括支援センターの職員	鷺ヶ峰地域包括支援センター 事業長

4. 活動状況報告

別紙(会議レジュメ)のとおり

(裏面あり)

5. 活動状況に関する評価・意見・要望

浜様

1. 運営状況について

行事に力を入れて頂きありがとうございます。グループホームが地域でどのようにあるべきかという問ですが、住まいの近くにもグループホームがありますが、ああそこに施設があるなど言うくらいで、やはり余り外に出ている様子は見ません。ラポール菅生の当初と入居してからの印象の違いは余り無く、明るい施設だなという印象です。

臼井様

1. 事故報告について

LINEの誤送信については、どれだけ気をつけても起きてしまう。取り扱うスタッフを固定するというのが対策となるのではないのでしょうか。

2. マイナンバーについて

マイナンバーカードが健康保険証として利用できるようになってきているが今後、施設としてはどのように扱っていくのか知りたいです。そういった役所手続き等が必要なことについては是非とも家族教育をして下さい。一番身近なラポール菅生から教えてもらえると信頼できます。

3. 運営状況について

グループホームとしての特色は何かとの問いですが、無いというのが私の答えです。ここに入居を決めた時も幾つかの施設をみましたがやっぱり特色は無いです。なのでラポール菅生がSNS等で広報を強めることが出来れば、多くの人にここに施設があるという事が認知されていくんだと思います。僕個人の夢ですが、この地域交流スペースで子ども食堂をやってみたいと思っています。きっとそういった人たちは大勢いると思います。

足立様

1. 事故報告について

今回のケースについては個人が特定されないものであったということが幸い。今後は注意が必要ですね。地域包括支援センターでも、個人情報の取り扱いには十分に注意を払っていて、例えば職員が仕事で使用する携帯電話は外出時には必ず使用履歴を消すこと、FAX送信の時も、郵送の時にも送付先や内容に間違いが無いダブルチェックをおこない、その記録も確実に残している。LINE送信については端末を限られたものにする等が対策になるのではないのでしょうか。

2. 運営報告について

地域性をもった活動が課題ということですが、たしかに施設を探している家族は小規模多機能型居宅介護やグループホームをあまり知らない。ただ単に値段が高めであるという印象をもっていることが多いです。地域の夏祭りに参加されているようでしたら、お祭りに手伝いに行く等から始めてもいいでしょうし、ここはグループホームですので認知症講座を開いて地域の方々の相談場所にもなれるのではないのでしょうか。入居相談だけでなく、まだそこに至らない方でお困りの方がいれば地域包括支援センターに繋いでいただければ、地域密着型サービスの本意になるのではないのでしょうか。

6. 評価・意見・要望に対する考え・取組

1. 事故報告のLINE誤送信対策について

電話連絡で起きてしまうすれ違い、内容の思い違い等のコミュニケーションエラーを防ぐことが出来る、情報交換が迅速におこなえる、LINEサービスが広く普及して認知度が高く、施設職員、家族の双方が操作性に長けている等のメリットが多いため、今後も活用していく方針であります。但し、各委員からもご指摘いただいておりますように個人情報の漏洩には十分に注意を払っていくため、現在施設のLINE活用マニュアルを改めて、LINE操作の再教育、送信前のダブルチェック徹底等について職員一人ひとりに研修として周知を図っています。合わせて個人情報保護についての研修もおこない、介護施設で日頃から触れる個人情報について改めて学びを深めています。入居者様・ご家族様にご迷惑をおかけしないように事故の再発防止に努めて参ります。

2. マイナンバーカードの取り扱いについて

神奈川県後期高齢者医療広域連合によれば、現在の保険証の有効期間が終わる令和7年7月に資格確認書というものが交付される予定です。当面の間はその紙媒体で今まで通りに受診ができることになっています。ラポール菅生は引き続きその資格確認書をお預かりする形で受診対応をおこなっていく考えであります。マイナンバーカード保険証を使用していく場合のカード申請方法や管理方法については未定な所が多いため現段階でのご回答はできませんが、事業部で協議を行いラポール菅生の方針をご家族様にお伝えして参ります。

3. 運営報告について

ラポール菅生が地域性をもった活動をおこなうためのアドバイス・ご意見ありがとうございます。まずは場所を必要としている方にこの地域交流スペースを貸し出すことを最初のステップとして取り組んでいきたいと思っております。貸し出しについて大枠の規則はあるものの今まで実績がありませんので、今一度貸出規則について見直し刷新したHP等で広報して参ります。

7. 地域からの情報提供

鷺ヶ峰地域包括支援センター事業長 足立亮一様からの情報
令和6年4月から毎月第3金曜日に 菅生こども文化センター にて カフェこもれび を開催しています。
誰でも気軽に参加できるコミュニティカフェになっていて、おしゃべりだけでなく歌や折り紙、体操などのミニ講座もあるので宜しければ利用者様を連れて遊びに来てください。

8. その他特記事項

蔵敷自治会長 森川様 やむを得ないご事情のためご欠席

次回 運営推進会議予定

・令和6年9月 日()10:30予定